

# 静岡市の 再犯防止推進事業

静岡市保健福祉長寿局健康福祉部福祉総務課

2024.12.4



# 静岡市再犯防止推進計画

## 基本理念

全ての市民に寄り添い、必要な支援につなげていくことで再犯を減らし、互いに地域社会の一員として支え合いながら、誰もが安心して暮らすことのできる安全な社会の実現を目指す。

## 成果指標（第2次計画）

- ・静岡市の再犯者数
- ・立ち直りに協力したいと思う市民の割合
- ・「保護司」の名前も活動内容も知っている市民の割合

## 再犯防止相談支援事業

- ・付添い支援
- ・伴走型支援

## 再犯防止に関する啓発事業

- ・再犯防止市民向け講座



R3.3  
静岡市  
再犯防止推進計画  
(令和3・4年度)

R5.3  
第2次静岡市  
再犯防止推進計画  
(令和5～10年度)

# 付添い支援

## 事業概要

- ・満期出所や執行猶予等で保護観察がつかない人を対象とし、行政等の支援窓口での相談・手続きに付添い、支援を必要とする方を適切な支援制度に結びつける。
- ・市が委嘱する静岡市再犯防止推進員が支援を実施。

## 実績

R3	R4	R5	R6※
6件	5件	3件	2件

※R6.9月末時点

## 事業にかかる費用

- ・再犯防止推進員への謝金

関係機関からの相談・情報提供

再犯防止推進員へ付添い支援を依頼

付添い支援の実施



# 伴走型支援

## 事業概要

- ・各区の暮らし・しごと相談支援センター(生活困窮の相談窓口)に相談員を配置。
- ・2年間を目安として、ひと月に1~2回程度、同センター窓口での面談、電話連絡、訪問等を行い、相談や助言を行う。
- ・様々な困りごとの相談ノウハウを活かし、必要な支援につなげる。

## 支援対象者

- ・静岡市に住む犯罪をした者等  
(警察で微罪処分になった者、  
検察庁で起訴猶予処分になった者なども含む)

## 委託先

- ・静岡市社会福祉協議会

## 事業にかかる費用

- ・委託費(人件費、事業費、法定福利費など)



生活困窮状態を脱した後も、  
出所等から2年を目安に支援  
(支援終了は対象者の意向による)

# 市民向け講座

## 事業概要

- ・再犯防止や更生保護について、理解のある市民を増やし、生きづらさを抱える人の社会復帰のサポート役を担える支援者を養成する。
- ・講座修了後、支援者として関わりたいと希望する市民について、付添い支援を行う再犯防止推進員として委嘱する。

## 講師依頼先

- ・地方検察庁
- ・矯正施設
- ・協力雇用主会
- ・保護観察所
- ・公共職業安定所
- ・更生保護法人
- ・保護司会
- ・就労支援事業者機構
- ・居住支援法人 など

## 事業にかかる費用

- ・講師謝金
- ・開催に関する費用(印刷費、消耗品費など)

31 地域チャレンジ学部 健康福祉コース

### 3 再犯防止に関する支援者養成講座

犯罪をした者を理解し、再犯防止について学び・行動したいあなたに

★

修了後 生きづらさを抱える人の社会復帰の支援で活躍!

責任概要  
犯罪件数は減少してきていますが、2人に1人は再犯者であるという現実があります。悔悟があり過去に犯罪を犯した人等(とどのように向き合い、どうすれば寄り添うことができるか、再犯防止・更生保護に関する制度などを学ぶ連続講座です。

受講生の声  
無料で開催してくれる講座にしては、講師の先生方や施設見学の内容が素晴らしいと思います。いろいろ知り考えさせていただくことができ、とても貴重な機会でした。ありがとうございました。

持 期	9月開催(月1回講座)	回 数	5回程度
対 象	市内在住の方	定 員	20人
主 催 者	静岡県地域福祉共生センターあなくる	受 料	無料

【問合せ】  
福祉総務課  
TEL.054-221-1366



# 再犯防止に取り組む意義

## 対象者は“すべて”の市民

- ・犯罪や非行をした人の中にも、高齢や障害、生活困窮、依存症など、様々な生きづらさを抱える人がいる。
- ・犯罪や非行の有無にかかわらず、すべての市民に寄り添い、生きづらさを抱える人を必要な支援につなげていく。

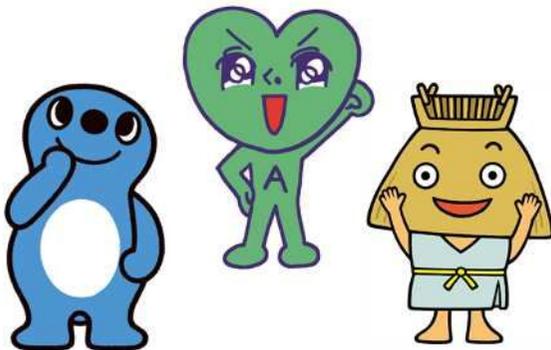
## 再犯防止における市役所の役割

- ・「誰かがやってくれる」でなく、「ともに支え合える」地域社会づくり。
- ・まずは再犯防止や更生保護を知り、理解してくれる市民を増やす。
- ・直接の支援と合わせて、市民に広めていく取り組みが役割として求められる。

## 再犯を減らすこと＝安心・安全な社会の実現

- ・犯罪をした人の約半数が再犯者。
- ・再犯を減らすことは、新たな被害者を生まないことにつながる。
- ・直接的な支援、市民への啓発活動などの再犯防止事業に取り組むことで、誰もが安心して暮らすことのできる安全な地域社会の実現につながる。

ご清聴ありがとうございました。



静岡市PRキャラクター

シズラ    あおいくん    トロベ